

設計図書に関する質問の回答書

道建第 3513 号
令和元年 12 月 5 日

入札参加者 様

道路局建設部建設課長

調達公告版	契約番号	工 事 名
第 160 号	1912010140	都市計画道路桂町戸塚遠藤線（上倉田戸塚地区） 街路整備工事（第 3 工区その 13）

この工事の設計図書に関し、下記のとおり質問がありましたので回答します。

質 問	回 答
1 内訳書 0001 号 旧橋撤去工 ・枝番 00050 仮締切工 A1 橋台の内訳における枝番 00206、00207、00208、00209 山留材賃料で主部材・副部材 (A) (B) の修理費および損耗費が 0 円にて計上されていますが少なくとも副部材 (B) については今回工事で費用が発生します、どの様にお考えでしょうか。	1 仮設材は、次工事に引渡しを行うことを予定しています。そのため、修理費及び損耗費は、次工事に計上する予定であり、今回工事では 0 円で計上しています。 積算にあたっては、設計書のとおりとしてください。 別途協議の対象とします。
2 AM0004 000206～00209 山留材賃料において、[入力条件] では“有” “【1回】” とありますが個別登録単価では修理費及び損耗費は“0円”となっています。実質計上していないと考えてよろしいでしょうか？	2 仮設材は、次工事に引渡しを行うことを予定しています。そのため、修理費及び損耗費は、次工事に計上する予定であり、今回工事では 0 円で計上しています。 積算にあたっては、設計書のとおりとしてください。 別途協議の対象とします。
3 内訳書第 0910 号 00135 仮設材等の運搬において、1 t 当りの単価は片道分を計上していると考えてよろしいでしょうか？	3 片道分を計上しています。

以上